慣用句(上級)プリント12（ルビつき）

月　日　名前 _____

問1　その画期的な発明は、世界中の（　）を集めた。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 耳目
2. 口元
3. 鼻筋
4. 手足

問2　「口を添える」の意味はどれですか？

1. 他人の秘密を、こっそりと他人に伝える
2. 相手の意見に対して、反対の意見を述べる
3. 他人の話に言葉を付け加えて、うまくいくように取りなす
4. 食事の際に、料理の味について感想を言う

問3　「音沙汰がない」の意味はどれですか？

1. 音楽が全く聞こえない
2. 便りや連絡が全くない
3. 噂話が全く流れてこない
4. 返事をしようとしない

問4　「耳朶に触れる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 彼は耳朶に触れるような小さな声で、秘密を打ち明けた。
2. 寒さで耳朶に触れると、氷のように冷たくなっていた。
3. 怒った上司が、部下の耳朶に触れて厳しく叱責した。
4. 彼が退職するという話が、私の耳朶に触れた。

問5　「身に余る」の意味はどれですか？

1. 自分にはもったいないほどである
2. 自分の体が大きすぎて動きにくい
3. 自分の立場をわきまえていない
4. 自分の能力を過信している

問6　「腕利き」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 彼は腕利きなので、重い荷物でも軽々と持ち上げられる。
2. 腕利きな性格のせいで、いつも他人と衝突してしまう。
3. 腕利きの職人を招いて、古い建物を修復してもらった。
4. この腕利きな道具を使えば、誰でも簡単に料理ができる。

問7　魚市場の競りは、朝から（　）勢がいい。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 体
2. 威
3. 心
4. 気

問8　「気が遠くなる」の意味はどれですか？

1. 遠くの出来事を思い出し懐かしむこと
2. 将来の計画を立ててワクワクすること
3. 長い時間をかけて物事を成し遂げること
4. 意識がうすれる。また、話が大きすぎてぼうぜんとする

問9　「話の腰を折る」の意味はどれですか？

1. 相手の意見に完全に同意する
2. 人の話を最後まで静かに聞く
3. 人の話や仕事の調子を途中で妨げる
4. 計画を最初からやり直す

問10　「見切りをつける」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 今日の勉強に見切りをつけて、寝ることにした。
2. この事業は赤字が続くため、早めに見切りをつける。
3. 道路の角で見切りをつけて、左に曲がった。
4. ケーキをナイフで見切りをつけて切り分けた。

問11　「眉を曇らせる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 不況による業績悪化の報告を聞き、社長は眉を曇らせた。
2. ようやく合格の知らせを聞き、彼はうれしくて眉を曇らせた。
3. 雨が降りそうになって、空が眉を曇らせていた。
4. 鏡を見ながら、自分の眉を曇らせてきれいに整えた。

問12　そんなに（　）を回しても仕方がない。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 口
2. 耳
3. 足
4. 気

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句」のプリント一覧がひらきます

慣用句(上級)プリント12（ルビつき）　答え合わせ・解説

問1　答え 1　耳目

「耳目を集める」の「耳目」の部分が入ります。 意味は「多くの人の関心や注目を集める」です。

問2　答え 3　他人の話に言葉を付け加えて、うまくいくように取りなす

「口を添える」は「他人の話に言葉を付け加えて、うまくいくように取りなす」という意味です。

問3　答え 2　便りや連絡が全くない

「音沙汰がない」は「便りや連絡が全くない」という意味です。

問4　答え 4　彼が退職するという話が、私の耳朶に触れた。

「耳朶に触れる」の正しい使い方は「彼が退職するという話が、私の耳朶に触れた。」です。 意味は「ある事柄を耳にする、聞き知る」です。

問5　答え 1　自分にはもったいないほどである

「身に余る」は「自分にはもったいないほどである」という意味です。

問6　答え 3　腕利きの職人を招いて、古い建物を修復してもらった。

「腕利き」の正しい使い方は「腕利きの職人を招いて、古い建物を修復してもらった。」です。 意味は「ある仕事をする能力が優れていること」です。

問7　答え 2　威

「威勢がいい」の「威」の部分が入ります。 意味は「元気で活気があり、勢いが盛んである」です。

問8　答え 4　意識がうすれる。また、話が大きすぎてぼうぜんとする

「気が遠くなる」は「意識がうすれる。また、話が大きすぎてぼうぜんとする」という意味です。

問9　答え 3　人の話や仕事の調子を途中で妨げる

「話の腰を折る」は「人の話や仕事の調子を途中で妨げる」という意味です。

問10　答え 2　この事業は赤字が続くため、早めに見切りをつける。

「見切りをつける」の正しい使い方は「この事業は赤字が続くため、早めに見切りをつける。」です。意味は「これ以上続けても無駄だと判断して、あきらめる」です。「区切りをつける」や「見当をつける」などの表現と混同しないように注意しましょう。

問11　答え 1　不況による業績 悪化の報告を聞き、社長は眉を曇らせた。

「眉を曇らせる」は、心配や不安のために表情を暗くすることを意味します。業績 悪化の報告を受けて心配する社長の様子を表した文が正しい使い方です。

問12　答え 4　気

「気を回す」の「気」の部分が入ります。 意味は「あれこれと推測して、余計なことまで考えること」です。